

船舶事故調査報告書

平成26年7月17日

運輸安全委員会（海事専門部会）議決

委員 横山 鐵男（部会長）

委員 庄司 邦昭

委員 根本 美奈

事故種類	乗組員死亡
発生日時	平成24年11月25日 08時25分ごろ
発生場所	静岡県静岡市清水港南方沖 静岡市所在の清水灯台から真方位182°5.8海里付近 (概位 北緯34°54.8′ 東経138°31.6′)
事故調査の経過	平成24年11月27日、本事故の調査を担当する主管調査官（横浜事務所）ほか1人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等 L×B×D、船質 機関、出力、進水等	漁船 ^{こうとく} 光徳丸、14トン SO2-3058（漁船登録番号）、株式会社光徳 14.88m (Lr) × 4.03m × 1.58m、FRP ディーゼル機関、漁船法馬力数150、昭和52年6月
乗組員等に関する情報	船長 男性 46歳 一級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士・特定 免許登録日 昭和60年10月15日 免許証交付日 平成22年8月16日 (平成27年10月14日まで有効) 甲板員A 男性 58歳
死傷者等	死亡 1人（甲板員A）
損傷	なし
事故の経過	本船は、船長、甲板員A及び甲板員Bの3人が乗り組み、清水港南方沖の漁場において、平成24年11月25日08時05分ごろ底びき網漁の曳綱 ^{ひきづな} にブイロープを介して結んだブイを投下して投網を開始した。 船長は、操舵室で操船しながら操業の指揮を執り、投網を終え、風上に船首を向けて機関を中立運転とし、約0.1～0.3ノットの行きあしがある状態で左舷側至近にブイが来るように接近した。 甲板員Aは、前部甲板の船首左舷側において、左舷ブルワークの支柱間に取り付けられた鋼製横棒（以下「バー」という。）に結んだロープ（以下「船体ロープ」という。）の付いたポートフックをブイロープに掛けた後、ブイロープを握って船尾甲板に移動し、甲板員Bと共にブイロープを手繰り寄せていたところ、行きあしでブイロープ及

	<p>び船体ロープが緊張してバーが破断し、08時25分ごろ、甲板員Aが、握っていたブイロープに引きずられて船尾甲板の左舷側から落水した。</p> <p>船長は、甲板員Aの落水に気付き、直ちに本船左舷側を甲板員Aに近づけ、救助のために飛び込んだ甲板員Bと共にデリックを使用して甲板員Aを引き揚げ、心肺蘇生措置を実施しながら、静岡県焼津市焼津港に入港して救急車に引き継いだ。</p> <p>甲板員Aは、搬送された病院で死亡が確認され、溺水と検案された。</p>
気象・海象	<p>気象：天気 晴れ、風向 北、風力 3、視界 良好</p> <p>海象：海上 平穏、海水温度 18.0℃</p>
その他の事項	<p>甲板員Bは、ブイロープ及び船体ロープが緊張したとき、握っていたブイロープを離れた。</p> <p>甲板員Aは、防寒用上着、雨合羽の下衣、ビニール製手袋及びゴム長靴を着用していたが、救命胴衣及びヘルメットを着用していなかった。</p> <p>バーは、本事故後、腐食が進行していたことが分かった。</p>
分析 乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	<p>あり</p> <p>あり</p> <p>なし</p> <p>甲板員Aの死因は、溺水であった。</p> <p>本船は、清水港南方沖で底びき網漁の操業中、機関を中立運転として前進行きあしの状態において、甲板員Aが、ポートフックをブイロープに掛けた後、ブイロープを握って船尾甲板に移動して引き寄せていたところ、ブイロープ及び船体ロープが緊張し、腐食が進行していたバーが破断したことから、ブイロープに引きずられて船尾甲板から落水して死亡するに至ったものと考えられる。</p> <p>甲板員Aは、ブイロープを握っており、落水して溺水したものと考えられるが、その状況を明らかにすることはできなかった。</p>
原因	<p>本事故は、本船が、清水港南方沖で底びき網漁の操業中、機関を中立運転として前進行きあしの状態において、甲板員Aが、ポートフックをブイロープに掛けた後、ブイロープを握って船尾甲板に移動して引き寄せていたところ、ブイロープ及び船体ロープが緊張し、腐食が進行していたバーが破断したため、ブイロープに引きずられて船尾甲板から落水したことにより発生したものと考えられる。</p>
参考	<p>今後の同種事故等の再発防止に役立つ事項として、次のことが考えられる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 落水する虞がある場所で乗組員に作業を行わせる場合は、救命胴衣を着用させること。 ・ 漁労に関係する設備は、定期的に点検し、整備すること。